

関係者各位

公益財団法人 日本ライフセービング協会
ライフセービングスポーツ本部 本部長 宮部周作
競技審判委員会 委員長 中島典子

マネキンハンドラーについての競技規則の改訂について

ILS では、欧州選手権 2021 (2021 European Championships) 等からのフィードバックに基づく審議の結果、マネキントウ・ウィズフィン (100 m) 及びスーパーライフセーバー (200 m) に適用されるマネキンハンドラーのルールを改訂しました (参考 : ILS SPORT COMMISSION TECHNICAL BULLETIN #1、 15 November 2021)。これを受け JLA 競技規則を下記の通り改訂することとします (改訂箇所を水色でハイライトしています)。

また、この改訂に加え、若干の修正を施した JLA 競技規則 2021 年版 (2021.11.26 版) を公開しました。

記

■主な改訂内容

3.3.4 マネキンハンドラー Manikin handlers

- (a) マネキントウ・ウィズフィン、スーパーライフセーバーの両種目では、競技者のチームのメンバー1人がマネキンハンドラーとしてアシストする。チーフレフリーが承認すれば、チームメンバー以外でも当該競技会に然るべき立場で登録している者がマネキンハンドラーを務めてもよい。
- (b) マネキンハンドラーは、競技用キャップを着用しなければならない。
- (c) マネキンを渡す間、マネキンハンドラーは、少なくとも片手を使ってマネキンを指定されたレーン内のいずれかの場所に位置させ、垂直に、そして顔をプールの壁に向け、自然に浮く状態で保持する。
- (d) 自分の体の一部、保持しているマネキン、及び/又は引き起こした水の動きが、当該レースの他の競技者の妨げにならないようあらゆる努力をする (さもなくばマネキンハンドラーが担当する競技者が失格になることがある)。
- (e) マネキンハンドラーは、競技中故意にプールに入ってはならない。
- (f) オフィシャルによるレースについての全ての指示に従うこと。

■発効日

この改訂内容は 2021 年 11 月 26 日から効力を発揮します。

以上

公益財団法人 日本ライフセービング協会
ライフセービングスポーツ本部
info@jla.gr.jp



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会

